

平成30年度 三条小学校「学校経営方針」

☆教育目標

「自分をのばす」

☆努力目標

知：学ぶ力をのばす 徳：思いやる心をのばす 体：体力をのばす

☆めざす学校像

「共に学び、共にのびる喜びを実感できる学校」

☆めざす児童像

- ・学びを深めて自己のよさや能力をのばす子
- ・望ましい人間関係を築きながら、よりよい自分になろうとする子
- ・心身ともにたくましく生きようとする子

☆めざす教師像

- ・愛情と熱意をもち、子どものよさや能力を高める教師
- ・明るく誠実で、児童・保護者・地域住民から信頼される教師



知：確かな学力の保証

「主体的・対話的で深い学び」を通して確かな学力を身につけることができるよう、言語活動の充実を図りながら、一人一人の能力をのばす指導と学習習慣の育成に努める。

- ① 校内研を核とした「わかった！できた！身についた！」が実感できる授業づくり
- ② 国語と外国語教育を核にした全教育活動における言語活動の充実
- ③ 基本的な学習習慣の定着

徳：豊かな心の育成

人や社会と適切にかかわりながら思いやりの心と命を大切にする心を育み、夢や目標の実現に向けて、たくましく努力しようとする態度を育てる。

- ① キャリア教育の推進
- ② 「考え、議論する」道徳教育の推進
- ③ 「いのちの教育」を基底に据えた望ましい人間関係づくり

体：健やかな体の育成

体力の向上や健康的な生活習慣の定着に向けて意欲を高め、心身ともに健康でたくましい子供の育成に努める。

- ① 体力向上の取り組みの推進
- ② 健康な体をつくる取り組みの推進
- ③ 健康的・衛生的な環境づくりの推進

◇家庭との連携・家庭学習・手伝い
基本的な生活習慣の育成

◇地域との連携・地域密着型教育
教育支援ボランティア、地域行事参加
三世交代学習

◇学校間連携・幼保小連携・小高連携・
小中ジョイントスクール事業

〈平成30年度の学校目標〉

「コミュニケーション能力の向上」

コミュニケーションの基礎となる言語能力を高める。

- ・重点施策（1）
話す力・聞く力の育成

- ☆聞き手を意識しながらわかりやすく話す力を育てる。
- ☆内容を理解しながら聞く力を育てる。
- ☆学習に取り組む意欲と集中力を高める。

よりよいコミュニケーションの実現を支える心と態度を育てる。

- ・重点施策（2）
気持ちのよい「あいさつ・マナー・思いやり」の習慣化

- ☆相手の気持ちを考えた挨拶や返事、言葉づかいなどの習慣化を図る。
- ☆想像力を高め豊かな心を育む。
- ☆望ましい人間関係を築く力を育てる。

よりよいコミュニケーション構築のための健康と体力を培う。

- ・重点施策（3）
健康・体力の向上に進んで取り組む態度の育成

- ☆体育の授業と業間運動を中心に体力の向上を図る。
- ☆健康的な生活習慣の育成を図る。
- ☆健康的かつ衛生的な環境づくりに努める態度を育てる。

「学校評価」で成果と課題を明らかにし、よりよい学校づくりに生かしていく。

◇評価の手立て

「話す力・聞く力」「学習のきまり」「家庭学習」に関わる児童・教師・保護者の自己評価及びアンケートと、授業や日常の観察をもとに評価する。

◇評価の手立て

「挨拶・返事・言葉づかい・思いやり」に関わる児童・教師・保護者の自己評価及びアンケートと、読書への取り組み等をもとに評価する。

◇評価の手立て

「運動・健康」「整理整頓」に関わる児童・教師・保護者の自己評価及びアンケートと、業間運動や体育の授業、体力テストの結果をもとに評価する。